

き た は な

しりうちにら北の華

生産地：北海道上磯郡知内町及び木古内町

登録団体：知内町ニラ生産組合



農林水産大臣登録第170号



特性

葉色が濃く、葉幅が広く、肉厚で柔らかい。実需者に、食感や、調理しても香りや風味がしっかり残り、甘みを感じられると高く評価されている。

棚持ちの良いにらがほぼ周年で出荷されており、市場関係者からの引き合いも強く、東京卸売市場のにらの平均単価より高値で取引され、出荷量も年々増加している。

地域との結び付き

通気性や排水性が良い土壌と、夏は冷涼、冬は道内でも比較的温暖な気候をいかし、昭和46年からにらの栽培を開始。

地域に適合する品種を選定し、ほ場管理の徹底、栽培技術講習を重ね、高品質なにらの栽培方法を確立するとともに、共同のハウス掛け作業による温度管理で出荷時期を調整し、安定的な出荷を実現。